

眼科

統括部長 櫻井 まどか

1 部門目標 手術件数 500 件

2 業務体制・スタッフ

統括部長 櫻井 まどか

医長 鈴木 加奈子

専攻医 森田 真由子

視能訓練士 岩崎早苗 黒川潤子 大出彩恵

看護師 1 名（交代） 受付事務 1 名（交代） 医療クラーク 1 名

	午前	午後
月	新患・再診	特殊外来・硝子体内注射
火	新患・再診	手術・未熟児網膜症診療
水	新患・再診	特殊外来・硝子体内注射
木	再診 / 手術	手術
金	新患・再診	特殊外来・白内障手術説明会

3 業務実績

●蛍光眼底造影検査（ 114 ）件

●レーザー手術

網膜血管疾患・網膜裂孔・加齢黄斑変性 他（ 106 ）件

虹彩光凝固術（ 12 ）件

後発白内障（ 53 ）件

未熟児網膜症（ 0 ）件

●抗 VEGF 治療（硝子体内注射）

加齢黄斑変性・網膜静脈閉塞症・糖尿病網膜症・未熟児網膜症などに対し抗 VEGF 治療を自院で施行しています。疾患、患者様個々の状態により、各種薬剤を使い分けています。（ 661 ）件

●手術

白内障手術は、2 泊 3 日と 1 泊 2 日の入院管理で施行していましたが、R.7 年 1 月より 1 泊 2 日のみに変更となりました。

火曜日手術は午後のみ（手術当日朝入院、翌日午前退院、1 泊）、木曜日手術は午前・午後（手術当日朝入院、翌日午前退院、1 泊）に行っています。成熟白内障などの難症例にも対応しております。

	R.元年	R.2 年	R.3 年	R.4 年	R.5 年	R.6 年
ECCE+IOL	2	0	1	0	0	0
PEA+IOL	510	459	463	498	533	539
ECCE	1	0	0	0	0	1
PEA	0	0	1	0	0	0
翼状片	0	0	1	1	2	3
霰粒腫	4	5	6	3	3	1
脂肪ヘルニア	1	0	0	0	0	1
結膜腫瘍	1	2	5	5	1	0
眼瞼腫瘍	1	3	1	0	0	0
その他	1	2	3	3	2	1
計	521	471	480	510	542	546

4 1 年間の総括

令和 6 度も、診療内容に大きな変更はありませんでした。

外来診療はこれまで通り、午前の外来を 2 人の医師で受け持っており、午後は白内障手術説明会・未熟児網膜症診療他、造影検査・小手術・レーザー治療などの特殊外来を、各医師が予約をとって診療に当たっています。

5 今後の目標

以前は眼科医 2 人体制の時期もありましたが、令和元年度より 3 人体制を維持しております。今後も、地域中核病院眼科として医療連携をより強化し、眼科的に必要と考えられる外来診療・検査・手術件数の維持・充実を目指します。また専攻医の研修施設としても体制を整えていきたいと思ひます。